

がん化学療法指示書

登録番号 283

作成日 2021/5/12

レジメン名	GCS療法
診療科・対象疾患	(消)胆道癌
投与間隔	2週毎
投与サイクル数	PDになるまで

Chemo Navi

薬剤名	成分名	投与量	投与日
ゲムシタピン	ゲムシタピン	1000mg/m ²	Day1
シスプラチン	シスプラチン	25mg/m ²	Day1
エスワン	テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム	※80mg/m ²	Day1～Day7

	滴下順	抗 癌 剤	薬剤(成分名)	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール							
							day1	day14	
治療内容	注射	Rp1	生理食塩液	100mL	任意	メインルート確保・フラッシュ用	●							
		Rp2	ラクテック500mL 硫酸マグネシウム補正液 1mEq/mL 10:00～	500mL 8mL	90分	点滴静注側管	●							
		Rp3	パロノセトロン0.75mg デキサート(6.6mg) 10:30～	1袋 1瓶	15分	点滴静注メイン ※※Rp2開始30分後開始	●							
		Rp4	癌 シスプラチン 生理食塩液 総量を250mLにする 10:45～	25mg/m ² 250mL	60分	点滴静注メイン	●							
		Rp5	KN3号輸液 11:30～	500mL	90分	点滴静注側管	●							
		Rp6	癌 ゲムシタピン 生理食塩液 総量を100mLにする 11:45～	1000mg/m ² 100mL	30分	点滴静注メイン	●							
		Rp7	KN3号輸液 13:00～	500mL	90分	点滴静注側管	●							
	内服	※エスワン Day1～Day7(1週投与1週休薬) 1.25m ² 未満 80mg/日 1.25～1.50m ² 未満 100mg/日 1.5m ² 以上 120mg/日												
その他 必要薬剤	・アプレピタント(125mg):1cap分1 点滴開始時に内服(Day1) ・アプレピタント(80mg):1cap分1 朝食後に内服(Day2,Day3) ・デカドロン錠4mg 2錠分2 朝夕食後(Day2,Day3)													
総投与時間	4時間30分													
血管外漏出 リスク	シスプラチン:炎症性抗がん剤 ゲムシタピン:炎症性抗がん剤													
投与時の 注意事項	・※※Rp3はRp2開始30分後に側管ルートから投与を開始する ・ゲムシタピンは30分間点滴静注で投与する(60分以上で副作用増強の報告あり)													
備考欄														